

施設カルテ											
基準日 平成〇年3月31日											
◆施設基本情報											
1	大分類	〇〇〇〇〇	中分類	〇〇〇〇〇	小分類	〇〇〇〇〇	地域区分	〇〇地域	2		
3	施設名	〇〇〇〇〇〇〇〇				所管 部署	〇〇部 〇〇〇〇課		4		
5	施設概要 (設置の経緯や背景)										
6	開設年度	昭和・平成〇〇年度			用途地域等	〇〇〇〇〇地域				14	
7	設置 根拠	法令	〇〇〇〇法			位置	所在地	枚方市〇〇〇〇〇 〇〇-〇〇			15
		条例等	枚方市〇〇〇〇〇条例				最寄駅・バス停	京阪、JR 〇〇駅・「〇〇」バス停			
8	開館	開館時間	〇〇:〇〇 ~ 〇〇:〇〇			建物	延床面積	〇〇〇〇.〇〇 m ²			16
		開館日数	〇〇〇 日/年				建築年数	築 〇〇 年			
		休館日	〇曜日、年末年始				構造(主たる建物)	〇〇造			
9	運営	運営形態	直営・指定管理			階数(主たる建物)	地上〇階	地下〇階		17	
		指定期間	平成〇年〇月~平成〇年〇月				所有区分(主たる建物)	市有・借家・区分所有			
10	駐 車 場	駐車場台数	〇〇 台			耐震診断(主たる建物)	新耐震・実施済・未実施			18	
		障害者用駐車区画	有(〇台)・無				耐震改修(主たる建物)	必要無・実施済・未実施			
		駐輪場台数	〇〇 台					土地	敷地面積		〇〇〇〇.〇〇 m ²
11	バ リ ア ー フ リ ー	エレベーター	設置済・未設置			所有区分	市有地・借地			19	
		出入口スロープ	設置済・未設置				A E D	有・無			
		トイレ	多目的・身障者用			再生可能エネルギー	〇〇〇〇・無			20	
		出入口自動ドア	設置済・未設置			複合施設	〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇				
12	防 災	応急避難	第一次避難所・第二次避難所 一時避難場所・福祉避難所 指定緊急避難場所・指定無			関連 計画	「〇〇〇〇計画、プラン」			21	
		緊急輸送 緊急物資確保対策	ヘリポート・物資集積場 備蓄物資・学校給食施設 指定無								
		ボランティア活動拠点	有・指定無								
		災害区域	内水浸水想定区域 洪水浸水想定区域 土砂災害想定区域・指定無								
13	施設 外 観	写 真				特記 事項	※課題等を記載する。			22	

施設カルテ

基準日 平成〇年3月31日

◆財務情報

(千円)

項目	平成〇年度	平成〇年度	平成〇年度
23 歳入①			
補助金等			
使用料			
手数料			
その他			
歳入小計			
24 歳出②			
光熱水費			
修繕料			
工事請負費			
委託料			
人件費			
その他維持管理費			
事業運営費			
その他()			
歳出小計			
25 収支	収支		
(①-②)	対前年度比(%)		

平成〇年度時点分 (千円)

26 建物取得価格	
当期減価償却費	
減価償却累計額	

◆施設利用状況

項目	単位	平成〇年度	平成〇年度	平成〇年度	一次評価の指標
1 ○○○○	○				
2 ○○○○	○				
3 ○○○○	○				
4 利用率	%				◆
5					
6					
7					
8					
備考					

◆施設分類別 住民利用度・建物性能の偏差値情報

施設分類	30 住民利用度			31 建物性能		
	「○○○○」 a	「○○○○」 b	(a+b) の合計値 の偏差値	「築年数」 c	「1㎡当たりの 年間施設 コスト収支」 d	(c+d) の合計値 の偏差値
小分類 ○○○○						
中分類 ○○○○						
大分類 ○○○○						

◆建物基本情報 ◆建物改修等情報

施設カルテ							
基準日 平成〇年3月31日							
32	33 ◆建物基本情報			35	36	37	
棟番号	建物名称	建築年	34	階数		延床面積 (㎡)	所有区分
			構造	地上	地下		
1	〇〇〇〇〇	昭和〇年〇月	RC	5	0	〇〇〇.〇〇㎡	枚方市・借家
2	〇〇〇〇〇	昭和〇年〇月	S	1	0	〇〇.〇〇㎡	枚方市・借家
3	〇〇〇〇〇	平成〇年〇月	S	1	0	〇〇.〇〇㎡	枚方市・借家
4	駐車場	平成〇年〇月	S	1	0	〇〇.〇〇㎡	枚方市・借家
5							
6							
7							
8							
9							
10							

38	39 ◆建物改修等情報			41	42	
	建物名称	実施年度	40	内容	経費 (千円)	備考
1	〇〇〇〇〇	平成〇年度		〇〇〇〇〇		保全計画
2	〇〇〇〇〇	平成〇年度		〇〇〇〇〇		保全計画
3	〇〇〇〇〇	平成〇年度		〇〇〇〇〇		
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						

◆施設基本情報

No.	項目	説明
1	大分類	総務省作成の「公共施設更新費用試算ソフト」で用いる施設分類を基準にして、施設を用途や目的ごとに大・中に分類しています。
	中分類	
	小分類	
2	地域区分	<p>「枚方市都市計画マスタープラン」で示す7つの地域区分（北部、中部、中東部、中南部、東部、南部、南西部）を示しています。配置は右図を参照してください。</p> <p>将来像を定めた「枚方市第5次総合計画」の基礎資料である「枚方市人口推計調査報告書」も同様の地域区分で表しています。</p>
3	施設名	施設の名称です。正式名称に含まれる「枚方市」・「市立」等は省略しています。
4	所管部署	施設を所管する部署名です。
5	施設概要	施設の設置年、設置の経緯、背景及び増築、大改修の履歴等を記しています。
6	開設年度	施設の運営を開始した年度です。
7	設置根拠	施設を設置する根拠を法令と条例等に分けて示しています。
8	開館時間	市民が利用できる時間です。
	開館日数	4月から翌年3月までの1年間における市民が利用できる日数です。
	休館日	施設の定休日です。なお、原則として年末年始（12月29日～1月3日）は休館です。
9	運営形態	市が運営する場合は「直営」、市から指定を受けた民間事業者等が運営する場合は「指定管理」としています。
	指定期間	運営形態が「指定管理」の場合は指定期間を示しています。
10	駐車場台数	施設利用者（来訪者）の駐車可能台数です。
	障害者用駐車区画	障害者用駐車区画の有無、及び駐車可能台数です。
	駐輪場台数	施設利用者（来訪者）の駐輪可能台数です。
11	エレベーター	エレベーターが設置されているか、いないかです。
	出入口スロープ	施設出入口にスロープが設置されているか、いないかです。
	トイレ	<p>トイレのバリアフリー化の状況です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身障者用は、車イス使用者が利用できる広さや手すりを備えているものです。 ・多目的は、身障者用に加えて、オストメイト対応の設備、オムツ替えシート、ベビーチェア等を備えているものです。 ・何も記載がない場合は、バリアフリー未対応の一般のトイレです。
	出入口自動ドア	施設出入口に自動ドアが設置されているか、いないかです。

12	応急避難	「枚方市地域防災計画」における避難所指定があるか、ないかです。 また、指定がある場合は、その種類（第一次避難所、第二次避難所、一時避難場所、福祉避難所、指定緊急避難場所）を示しています。
	緊急輸送 緊急物資確保対策	災害時の緊急輸送や緊急物資確保対策として、ヘリポートがある場合は「ヘリポート」、施設が物資の集積場に指定されている場合は「物資集積場」、生活必需品等の防災備蓄物資が保管されている場合は「備蓄物資」、炊き出しなどを行う施設として「学校給食施設」として示しています。
	ボランティア活動拠点	災害ボランティアの受入れ拠点施設の指定があるか、ないかです。
	災害区域	内水浸水想定区域、洪水浸水想定区域、土砂災害想定区域の指定があるか、ないかです。また指定がある場合は、その種類を示しています。
13	施設外観	施設の外観写真を掲載しています。
14	用途地域等	用途地域は、将来あるべき土地利用の姿を実現する手段として、それぞれの地域に見合った建築物の用途、形態等を制限し、地域の性格を明確にし、地域の環境を保護、育成するために都市計画法により定められています。 本市域の市街化区域内の土地には、すべて用途地域が指定されており、第一種中高層住居専用地域など 12 種類があります。 また、市街化を抑制するべき地域として市街化調整区域があり「調整区域」として示しています。
15	所在地	施設の所在地です。住居表示が未実施の場合は地番表示としています。
	最寄駅・バス停	施設的最寄駅、またはバス停です。
	徒歩所要時間	施設的最寄駅、またはバス停からの徒歩所要時間です。 「5分以内」は400m以下、「5分～15分未満」は400m～1200m、「15分以上」は1200m以上になります。
16	延床面積	施設の延床面積です。複数棟からなる施設は全棟の延床面積の合計です。また、区分所有施設は当該施設が占有している床面積です。借家施設は当該施設が借り受けている床面積です。複合施設は、当該施設のみ延床面積です。
	建築年数	施設の建築年数です。複数棟からなる施設で、各棟の建築年数が異なる場合は、各棟の建築年数と面積を加重平均しています。 (例)：A棟とB棟の2棟からなる施設の場合 A棟の建築年数P1、面積S1 B棟の建築年数P2、面積S2 施設の建築年数 = $(P1 \times S1 + P2 \times S2) / (S1 + S2)$
	構造(主たる建物)	複数棟からなる施設は、主たる建物の構造です。
	階数(主たる建物)	複数棟からなる施設は、主たる建物の階数です。
	所有区分(主たる建物)	本市が全て所有している場合は「市有」、借りている場合は「借家」、一棟の建物が二つ以上の部屋に区切られて、その部屋が別々の所有権の対象となっている場合は「区分所有」として示しています。
	耐震診断(主たる建物)	複数棟からなる施設は、主たる建物の耐震診断状況を示しています。 昭和56年以降に新耐震基準により建築された施設は「新耐震」、それ以前の施設は「実施済」、または「未実施」として示しています。
	耐震改修(主たる建物)	複数棟からなる施設は、主たる建物の耐震改修状況を示しています。 昭和56年以降に新耐震基準により建築された施設は「必要無」、それ以前の施設は「実施済」、または「未実施」として示しています。

17	敷地面積	施設を構成する土地の登記面積です。
	所有区分	本市が所有している場合は「市有地」、それ以外は「借地」としています。
18	AED	施設にAED（自動体外式除細動器）があるか、ないかです。
19	再生可能エネルギー	太陽光発電や風力発電等の半永久的に利用可能なエネルギー源を利用する設備がある場合や環境に配慮した設備がある場合は、そのことを示しています。なければ「無」としています。
20	複合施設	それぞれ異なる機能を有する施設が、同じ建物内にあるもので、複合している施設の名称を示しています。
21	関連計画	関連計画等がある場合はその名称を示しています。
22	特記事項	施設に関する特記すべき内容や課題等について記しています。

◆財務情報

No.	項目	説明
23	補助金等	国府等から補助金・交付金の交付を受けている場合、その額を示しています。
	使用料	施設利用者からいただいた使用料収入の額です。
	手数料	窓口サービス等の利用者からいただいた手数料収入の額です。
	その他	自動販売機設置や敷地内に設置されている電柱等、本来の行政目的以外で使用許可することによる行政財産使用料等を示しています。
24	光熱水費	電気・ガス・水道の料金、燃料費を示しています。
	修繕料	施設の維持補修費（軽微で補完的に行ったもの）を示しています。
	工事請負費	施設の維持補修費（請負契約により建物の改造等を行ったもの）を示しています。
	委託料	建築設備保守管理、清掃・環境衛生、警備等の外部委託等にかかる費用を示しています。
	人件費	施設の維持管理に関する業務で、施設内外において発生した人件費について示しています。
	その他維持管理費	火災保険料、支払利子、土地建物賃借料等の費用について示しています。
	事業運営費	市民へのサービス提供業務、その他施設内外で発生する、施設の事業運営に関する委託料（指定管理料を含む）や人件費、備品購入費、消耗品費等の費用について示しています。 *行政系施設については事業運営費の計上はありません。
25	収支	歳入・歳出の差額及び、その差額の対前年度比について示しています。
26	建物取得価格	建物を建築（請負金額）または取得した価格です。
	当期減価償却費	各建物の減価償却費です。複数棟からなる施設は全棟の合計額です。建物取得価格に、建物の用途構造に応じた耐用年数に係る償却率（定額法）を乗じたものを単年度の減価償却費としています。
	減価償却累計額	建物の建築から現在に至るまでの減価償却費の累計額を示しています。

◆施設利用状況

27	利用指標	施設の利用状況について、類似の施設と比較する指標です。
	開館日数	4月から翌年3月までの1年間における市民が利用できる日数です。
	利用可能コマ数 利用コマ数	利用可能コマ数は、貸室の貸し出し単位（コマ）を午前・午後・夜間というように区分した場合の利用可能なコマ数です。 例えば、貸室が3室あり、利用区分が午前と午後の2区分の場合、1日あたりの利用可能コマ数は6コマとなります。 また、利用コマ数は、主催事業や個人・サークル活動で実際に部屋を利用したコマ数を示しています。
	利用者数 利用台数 相談件数	4月から翌年3月までの1年間における施設の利用者、利用台数、相談件数等の総数です。 例えば、1人で3回利用した場合は利用者数を3人としますので、延利用者数も同じとなります。
	貸出冊数	4月から翌年3月までの1年間における図書資料及び視聴覚資料等の延貸出件数です。例えば、1人が一度に図書を3冊借りた場合は3冊として計算します。
	在籍者（生徒、児童、園児）数、定員数	各々の基準日時点（3月31日）での在籍者数及び定員数です。
	調理食数	4月から翌年3月までの1年間における学校給食の調理食数です。
	窓口サービス件数 （支所業務取扱件数）	4月から翌年3月までの1年間における各窓口における各種証明書の交付件数（無料証明書含む）、各種届出の受理件数です。ただし、問い合わせ及び相談業務は除きます。
利用率	施設がどの程度利用されているかを示す指標です。	
28	一次評価の指標	一次評価の「住民利用度・資産活用度」の算出に用いる指標に◆を記しています。

◆施設分類別 住民利用度・建物性能の偏差値情報

29	施設分類	各施設について、施設の大・中・小の分類ごとに偏差値を算出して記載しています。一次評価で使われるのは小分類の偏差値です。
30	住民利用度 （資産活用度）	施設利用状況で示した指標を使って、偏差値を算出して記載しています。また、指標が2つある場合は、2つの偏差値の合計値から再度偏差値を算出し、住民利用度の偏差値としています。
31	建物性能	「築年数」及び「1㎡当たりの年間施設コスト収支（年間コスト収支／施設の使用延床面積）」のそれぞれで偏差値を算出して記載しています。また、2つの偏差値の合計値から再度偏差値を算出し、建物性能の偏差値としています。

◆建物基本情報

No.	項目	説明																								
32	建物名称	棟ごとの名称です。																								
33	建築年	棟ごとの建築年月です。																								
34	構造	<table border="1"> <thead> <tr> <th>表示</th> <th>構造</th> <th>表示</th> <th>構造</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>W</td> <td>木造</td> <td>RS</td> <td>RCとSの混合造</td> </tr> <tr> <td>S</td> <td>鉄骨造</td> <td>FRP</td> <td>繊維強化プラスチック造</td> </tr> <tr> <td>LGS</td> <td>軽量鉄骨造</td> <td>CB</td> <td>コンクリートブロック造</td> </tr> <tr> <td>RC</td> <td>鉄筋コンクリート造</td> <td>AL</td> <td>アルミ造</td> </tr> <tr> <td>SRC</td> <td>鉄骨鉄筋コンクリート造</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	表示	構造	表示	構造	W	木造	RS	RCとSの混合造	S	鉄骨造	FRP	繊維強化プラスチック造	LGS	軽量鉄骨造	CB	コンクリートブロック造	RC	鉄筋コンクリート造	AL	アルミ造	SRC	鉄骨鉄筋コンクリート造		
		表示	構造	表示	構造																					
		W	木造	RS	RCとSの混合造																					
		S	鉄骨造	FRP	繊維強化プラスチック造																					
		LGS	軽量鉄骨造	CB	コンクリートブロック造																					
		RC	鉄筋コンクリート造	AL	アルミ造																					
SRC	鉄骨鉄筋コンクリート造																									
35	階数	棟ごとの地上、地下階数です。																								
36	延床面積	棟ごとの延床面積です。																								
37	所有区分	本市が全て所有している場合は「枚方市」、借りている場合は「借家」、一棟の建物が二つ以上の部屋に区切られて、その部屋が別々の所有権の対象となっている場合は「区分所有」としています。																								

◆建物改修等情報

38	建物名称	改修工事等を実施した棟の名称です。
39	実施年度	改修工事等を実施した年度です。
40	内容	改修工事等の内容です。
41	経費	改修工事等の費用です。
42	備考	<p>「枚方市市有建築物保全計画（*）」に基づき改修工事等を実施したものには、「保全計画」と記載しています。</p> <p>*市所有の建築物の安全性・機能性を維持し延命化を図るとともに、維持補修等に係る経費の将来見通しを把握し、財政負担の平準化を図りながら、長期的・計画的な視点で保全するための計画。（平成23年4月策定）</p>